

開閉所仮設焼却施設 平成 31 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
農林業系廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	370.84												
指定廃棄物処理量	—	処理量 ton		66.09												
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—													
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	906												
	連続	集じん器No.1入口温度 °C	200以下	190												
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	2												
たい積したばいじん	—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。												
の除去を行った日	—	排ガス処理設備	—													
排ガス中の ダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	--												
		測定結果通知日	—	--												
		測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	--												
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月5日												
		測定結果通知日	—	4月24日												
		硫黄酸化物	測定結果 ppm	1,073以下	8.4											
		ばいじん	測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.04以下	0.0010											
		塩化水素	測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	200以下	2.3											
		窒素酸化物	測定結果 ppm	250以下	120											
排ガス中の 放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月5日												
		測定結果通知日	—	4月18日												
		放射性物質濃度 ※4	測定結果	<sup>134</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	※5	ND										
<sup>137</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	ND															
合計 Bq/m <sup>3</sup>	ND															

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、<sup>134</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+<sup>137</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。